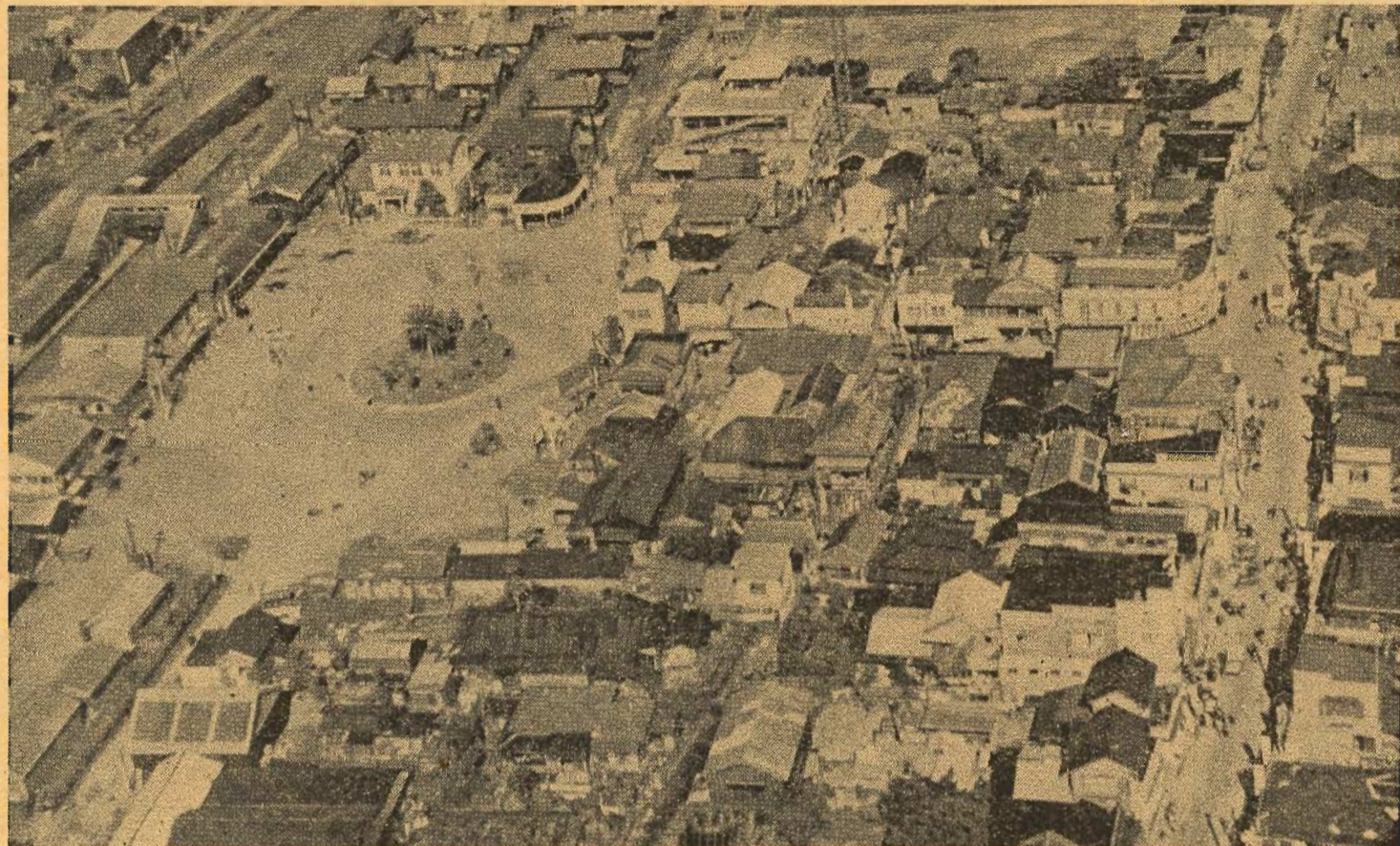


新春を迎えた館山市立関口

館山市広報

発行所 館山市役所
館山市北條1087番地
電話館山67-68-188番

祝日には日の丸を
かかげましょう。



理想都市の建設を 平和に明けた栄光の年

館山市長 田村利男



特に合併条件となつてお
ります建設五ヶ年計画に
ついては、財政の許す限
り誠實に実施したいと
考へております。
このように見地にたつて
あらゆる分野にわたつて
科学的な調査研究に基
いて実施いたしてまいり
たいと存じます。
しかしながら如何に爲政
者のみが、その決意に燃
えても何んら市民の福祉

十五日は「成人の日」 若人の門出に祝福を

この日は「おとなになつ
たことを自覚し、みづか
ら生き抜こうとする男女
青年を祝ひます」とと
もに、次代を背負う若人
としての新出発を祝う日
であります。
この佳き日に際して左記
の通り昭和三十年の成人
式を挙行いたしますから
新に成人となられた方は
出席下さるようお願い
いたします。

一、本年の成人該當者
昭和九年四月一日生より
昭和十年三月三十一日生
まで、但し旧村において
昭和九年四月一日以前生
の者であつて、昨年成人
式を行わなかつた者は、
本年の該當者とする。
一、期日
昭和三十年一月十五日
午後一時から。
一、会場
館山市立第二中学校講堂
一、成人式行事
1. 成人式
2. 記念講演
3. 映画鑑賞
備考
本人には直接通知いたし
ますが、通知もれの方は

昭和三十年を迎えて



市議會議長 齋藤喜市

大館山市第一回の新春
を迎え六万市民の皆様
心から新年のお慶びの
挨拶を申し上げます。
本市も十五年の
歩みを経て漸く成
年期に達し産業、
観光都市として將
來づける基礎を打
ち立てつつあるの
であります。
昨年五月近隣六ヶ
村との合併を契機
といたしまして、
大館山市のいぶき
と共に都市建設の
礎は打ち下ろされ
たのであります。
市におきましても昨年
は鋭意これが計画に終始
その緒についたのであり
ますが、本年からは愈々

あはゆる困難を排しても
建設事業に邁進し、市の
発展と、市民に對する福
祉を期待し得るものと信
ずるのであります。
私達は微力でありませ
な。お今年も國
會議員、縣會議
員、市議會議員
の選挙がさし迫
つております。
これに對しては
市民皆様の正し
き判断と公明な
る権利を行使せ
られ、國家の興隆と國民
生活の安定、地方自治体
の発展等に留意せられる
事を希望いたしまして、
議會を代表し簡潔ではあ
りますが新年のご挨拶に
代る次第であります。

増進、市の発展が望めな
い事は皆よく認識され
ておられると思ひます。
すなわち市の財政を救う
ものは、自分達の使命
を自覚した市民ひとりひ
とりの勤勉努力であると
私は確信いたします。
「天は自ら助ける者を助
く」私達は自らの市をこ
の「自助の精神」で築き
上げて行きたいと思ひま
す。終りにのぞみ市民の
皆様のご健康を祈ると
もに重ねて皆様のご協力
をお願いいたしつづつ一
五五年というこの年を本
市にとつて栄光と希望に
満ちた、歴史的な年とい
はすべく皆様とともに
奮闘いたしたいと思ひま
す。

戦傷病者遺族援護法と 公務扶助料裁定状況について

戦傷病者遺族援護法が施
行されてから三年はまた
たく間に過ぎ、この間に
いろいろの問題もあつた
が、残された特殊ケー
スの未裁定者のための處
理に、全力を注いでまい
りましたが、
昨年八月恩給
法の改正に基
づき公務扶助
料、並びに普
通恩給病慰
給、一時恩給
普通扶助料と
大巾な切替え
が有り、現在
これと併せて
複雑な事務で
毎日取組んで
居る状況であ
ります。
特に六ヶ村合
併後、一層そ
の事務は複雑
で、皆様方に対して不行
届な点も有ると思ひ
ます。
しかしこれに残る一部の
未裁定については幾度か

市の発展は
1月の税金
固定資産税第4期
1月31日まで
市税から

恒例消防出初式
昭和三十年の初頭を飾る
恒例消防出初式が、一月
七日午前九時から二中校
庭において、縣知事代理
を始め來賓多数の臨席の
もとに華々しく挙行され
た。
この日常備消防署員を始
め全市の各地から馳せ参
りた消防団員一、四五〇
名は、田村市長、安藤消
防團長の観閲と服装点検
機械、器具点検を受け、
引續き常備消防によるボ
ンブ操法及び放水演習が
披露に行われ、当日の花
形である船形地区分團に
よる古式豊かな梯子乗り
が観衆注視の中に勇壮活
潑にくりひられた。
なおこの日、優良團員、
功勞團員に對し、縣知
事、市長から表彰状が贈
られ、終つて機動化部隊
を先頭に堂々街頭行進に
移りその威容を示した。

大變空氣が乾燥してきます

火災に気を付けて下さい

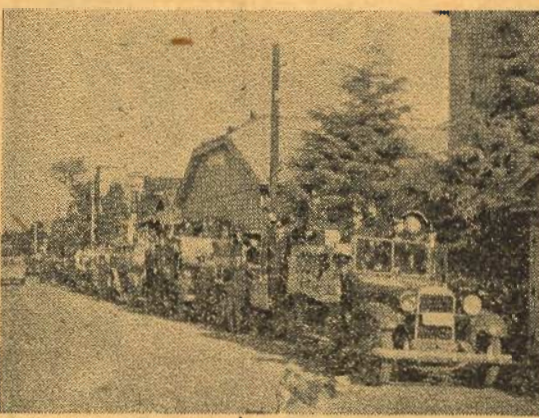
最近市内に火災が非常に多く発生しております。昭和二十九年中の火災統計によりますと、発生件数二十五件、約八百万圓が火になり、更に新年に入り元日は溜田明治乳業株式會社、三日は館山小學校と、暮正月と容赦なく恐ろしい程の猛威を奮つて居ります。

火事ですと電話口で

電話口で「火事です。消防署をお願いします」と云ふ電話局で直ちに消防署につないでくれます。消防署がでたら火災の発生場所、大きな目撃物、火災の状況等をできるだけ詳しく消防署に知らせて下さい。

普請の注意が

まず消防の第一は豫防です。火災原因を調べてみると、子供の火遊び、煙草の吸殻、こたつ、こたし、のり、風呂湯、取灰、煙突の不良、石油製品等の不完全な取扱等九〇％までは、不注意に基くものであり、火事は心の油断から起こります。消防署員、消防員がどんなに努力しても皆さん



市廳舎前に勢揃ひし街頭
行進に出発する消防機動隊

の協力なければ豫防の完結を期することは不可能であります。次に火災が発生したらこれを最小限度の被害に食い止めることとす。大火になつた例をみると火災発見が遅れた、連絡がつかぬ、水が利が通らなかつた、また建物や燃え易かつた等が原因となつて居ります。

火災が発生したら自分で内緒で消さないで、何をしても消防署に連絡することです。消防署においては晝夜を問わず望遠鏡を續けておられます。火災は火が屋根をつきぬけ始めて望遠鏡が通るまで待つておられ、火元は全焼してしまつて居ります。

初に発見して連絡下さる人の要領によつて決まる訳です。消防はまず豫防、第二は早期連絡が重要で、第三は消防車の出動に協力します。

これらの連絡をうけた消防車は一刻も早く現場に出動するためサイレンを使用しますが、これが接近した場合は消防車、牛馬車、自動車等は道路の左側に停止しなければならぬ。この法律は是非皆様に守つていただきます。

供出米はこうして割當てました

たばこ消費税 一千萬圓

今年の四月から實施されるたばこ消費税は申告納税で、日本専賣公社館山出張所から毎月十五日までに納入されておられます。十月までに市に納めたたばこ消費税は八百六十二萬圓(旧六ヶ村も含む)で一ヶ月平均百二十三萬圓で、今年度は一千四百三十萬圓位の収入見込で、市の重要な財源となつて居ります。どうぞ煙草は市内で買うようにお願いします。

昭和二十九年産米 陸稲品種別作付面積を各農家品種別より、七月一日現在で提出していただき、提出した数量を基礎面積と致

取り入れも終り、脱穀調整に、そして供出に、毎日お忙しくお過ごし下さるたばこ存じます。幸いにも本年はこれという大きな被害もなく、天候も順調に、そして稲も生育いたしたため、平年作は収穫できたとおもわれ誠に同慶に堪えませ

郷土案内

その五

田は約百二十町歩(安布里、上の原、高井、山本の四部落)全水田の三分の一以上に達し、その恩恵は誠にかりきれないものがある。この構想は大正七、八年當時より個人的な利害にとまなつた着想により計画されたが大正十二年、十三年と大震災による地盤の亀裂に加ふるに、早稲と直接深刻な打撃をこうむつた

地區名	供出確保量	供出實際	供出率
館山市	一、三三三俵	一、三三三俵	一〇〇%
西神地	七、五五俵	七、五五俵	一〇〇%
神戶地區	三、三三俵	三、三三俵	一〇〇%
豊房地區	四、二二俵	四、二二俵	一〇〇%
館野地區	六、六六俵	六、六六俵	一〇〇%
九重地區	七、七七俵	七、七七俵	一〇〇%
合計	三三、三三俵	三三、三三俵	一〇〇%

在として、その重要性を増して来たが、その將來性はあく迄も農業に重点を置いて発展を講ずるべきであらうであらう。昔から農村として発展して来たこの地域の農地改良に關する、画期的な事業としてあげられるものに、當館野の東南に位置する大正堤の完成がある。この堤が現在在るお水

入學前兒童の

身体検査施行

昭和三十年四月小學校に入學すべき兒童の就學前身体検査を左記要項により實施します。各保護者におかれては當該兒童がそれをお願ひして受けられるようお願いいたします。なお實施に當つては追つて兒童の保護者宛々にご通知申上げます。

地區名	全	日	時間	場所
九重地區	全	二月七日	午前九時三十分	九重小學校
館山地區	全	七日	午後一時三十分	館山小學校
館野地區	全	八日	午前九時三十分	館野小學校
北條地區	全	八日	午後一時三十分	北條小學校
那古地區	全	九日	午前九時三十分	那古小學校
船形地區	全	九日	午後一時三十分	船形小學校
西神地區	全	十日	午前九時三十分	西小學校
富崎地區	全	十日	午後一時三十分	富崎小學校
神戶地區	全	十日	午後三時三十分	神戶小學校
豊房地區	全	十日	午後五時三十分	洲宮分校
館野地區	全	十日	午後七時三十分	神餘小學校
九重地區	全	十日	午後九時三十分	豊房小學校
合計	全	十日	午後十一時三十分	畑小學校

水際十米にしてこの近邊に見られる大規模なものであるため、多くの魚類がせし息し世の大公望運の好個の場所として親しまれて居る。 菅野部落にある孝子塚は孝子仲直家系の遺塚として、後世の人々に無言の教訓を物語つて居る。 又最も華々しくも哀切おまたわさるるものに、里見興亡の跡、稲村城跡、鎌田ヶ淵がある。現在は大正堤の完成によるお水

入學前兒童の

身体検査施行

昭和三十年四月小學校に入學すべき兒童の就學前身体検査を左記要項により實施します。各保護者におかれては當該兒童がそれをお願ひして受けられるようお願いいたします。なお實施に當つては追つて兒童の保護者宛々にご通知申上げます。

一、實施期日、昭和三十年一月二十日から三十一日の間
二、検査場所、各地區の小學校
三、入學すべき兒童、昭和二十九年四月二日から昭和二十四年四月一日までに出生した者
なお、参考までに、學齡操作成の基準となつて居る十二月一日の變更が、決定ときは、保護者はすぐにごその旨を市町村教育委員会に届け出て下さい

とどめず、館山を襲して九重にすべりとむほの少し右手前に見る急勾配な丘陵地帯が、唯急の城跡か地形的に想像されるのみである。そして又哀れむと深き里見義豊の家臣鎌田孫六がその最後を遂げた鎌田ヶ淵が今の腰越川のあたりに傳えられて居る。 時うつり人変りて今の館野はいつの日かとな純農村として營々として居るいぶきをあげて居るうちに特筆すべき事に刀工石井昭房氏が居る。安布里に住居し田舎鍛冶屋をその家業として居るが、その刀工としては現在日本全国に於ては三指のうちに數えられ、戦時中伊勢神宮に寶刀を献上した事もあり、その非凡な技術と名人氣風で有名である。 平凡な農村ではあるが、大館山市の発展にもなはい大いにその将来を嘱望されるべき處ではある。 (写真は三義民の碑)